

キュウリ

〇管内の生産状況（2020年）

・栽培面積 6.5ha ・出荷量 1,000t ・生産者戸数 37戸

* 栽培品種の特徴 *

オーシャン2・常翔661号

果実色の緑が非常に濃く、肉質がみずみずしいのが特徴です。

また、締まった肉質でもあるためサラダや漬け物など、さまざまな料理に適しています。

黒さんご

イボが多く歯ごたえがあり、肉質は非常に柔らかく、サラダや漬け物に適しています。

道内で生産しているのは当JA管内だけで、非常に貴重な存在となっています。



* 生産・出荷の取組み *

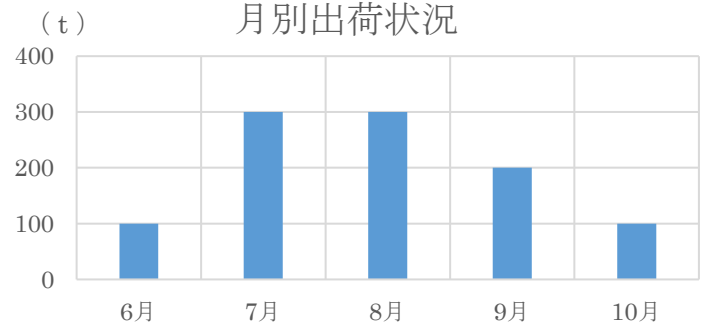
JA胡瓜選果施設で、選果から出荷までの作業の効率化と、均一な選別を行っています。

選果施設には予冷庫を完備し、キュウリの品温を下げることで、府県などへの長距離輸送も可能となりました。

主に、道内・東海・近畿に向けて出荷しています。

また、生産者には栽培履歴・GAPの記帳・提出を義務付け、肥料・農薬の適正使用のチェックを行っています。

月別出荷状況



花き

〇管内の生産状況（2020年）

・栽培面積 53ha ・出荷量 1,055万本 ・生産者戸数 49戸

* 栽培品種の特徴 *

アルストロメリア、スターチス類、ひまわりを中心に約70種類の花きを栽培しています。



* 生産・出荷の取組み *

平成13年にJA管内の複数の生産者組織を1つに統合し、ブランド名を「情熱フラワー」として道内・関東・東海・近畿・九州へ向け出荷しています。平成16年より「情熱フラワーブランド3箇条」を掲げ、高品質で、日持ちのする花きが出荷できるよう努めています。

また、各品目部会では、出荷目慣らし会や現地研修会を実施し、良品出荷に努めています。

月別出荷状況

